

モンサンミシェルに神社の鳥居？ 廿日市市との友好の証



フランス北西部の有名な観光地でユネスコの世界遺産（Patrimoine mondial）に「モン・サン=ミシェルとその湾（Mont Saint-Michel et sa baie）」として登録されているモン・サン=ミシエルの麓（ふもと）に、日本の神社の鳥居が設置されていて、日仏友好160周年を記念して昨年作成されたポスターと同じだと話題になっています。

モン・サン=ミシェルと廿日市市

モン・サン=ミシェルがあるル・モン・サン=ミシェル市（Le Mont Saint-Michel）と巖島神社（宮島）がある広島県廿日市市（はつかいちし）は、日仏友好150周年である2009年5月に、観光友好都市（姉妹都市）提携の調印を行い、モン・サン=ミシェル、巖島神社ともに、海に浮かぶユネスコの世界遺産として、観光客の誘致や両国での積極的なPRなどを行ってきました。

ポスターが大きな話題を呼ぶ



昨年2018年、日仏友好160周年を記念して作成された、一つの海にモン・サン=ミシェルと厳島神社の大鳥居が浮かぶポスターは地下鉄の駅構内などに設置され、神秘的で美しいとフランスで大きな話題となりました。

観光友好都市提携10周年

今年の7月9日（火）には観光友好都市提携10周年を記念して、ル・モン・サン=ミシェル市のヤン・ガルトン（Yann Galton）市長と廿日市市の眞野 勝弘（しんのかつひろ）市長が出席し、10周年記念式典がモン・サン=ミシェルで行われました。

Le Mont-Saint-Michel et la ville de Hatsukaichi(Miyajima) ont renouvelé leur 10 ans de jumelage.

Le Torii(portail) est placé au pied du Mont pour célébrer cet anniversaire.

Les 2 Maires échangent leur nouvel accord.

M.SHINNO, Maire de HATSUKAICHI m ' en a parlé avec passion.

pic.twitter.com/AQbenrSIIj

— Ambassadeur Masato Kitera (@AmbMasatoKitera) [July 13, 2019](#)

友好の証に建てられた鳥居

今回、モン・サン=ミシエルの麓に現れた鳥居は、ル・モン・サン=ミシエル市のガルトン市長が、知人で芸術作品の複製の愛好家である大工に要請し、建立されました。当初は7月いっぱい設置される予定でしたが、9月末まで設置される予定です。

サイズこそ違いますが、巖島神社の水上の鳥居によく似たその姿は、日仏友好160周年のポスターそのままのようだと話題になっています。

友好の証にル・モン・サン=ミシエル市側が建立した鳥居の為、巖島神社の御霊を移すことなどは行っておらず、宗教的な意味はありません。

日本からは共通ロゴ

一方、日本からはル・モン・サン=ミシエル市と廿日市市の観光友好都市提携の証として、共通のロゴが贈られ、廿日市市の眞野市長は、「これからも、若い世代に引き継いでいかれることを望む」と述べました。

期間限定のモン・サン=ミシエルと鳥居の神秘的なコラボレーションは9月末まで見ることができます。

関連記事：[モン・サン=ミシエル湾と京都の宮津湾・伊根湾が姉妹湾提携 2018.10.09](#)

執筆：Daisuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

